

## 熊野市の給与・定員管理等について

### 1 総括

#### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (21年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 20年度の人件費率
21年度	20,080人	12,879,780千円	310,736千円	3,008,104千円	23.35%	26.20%

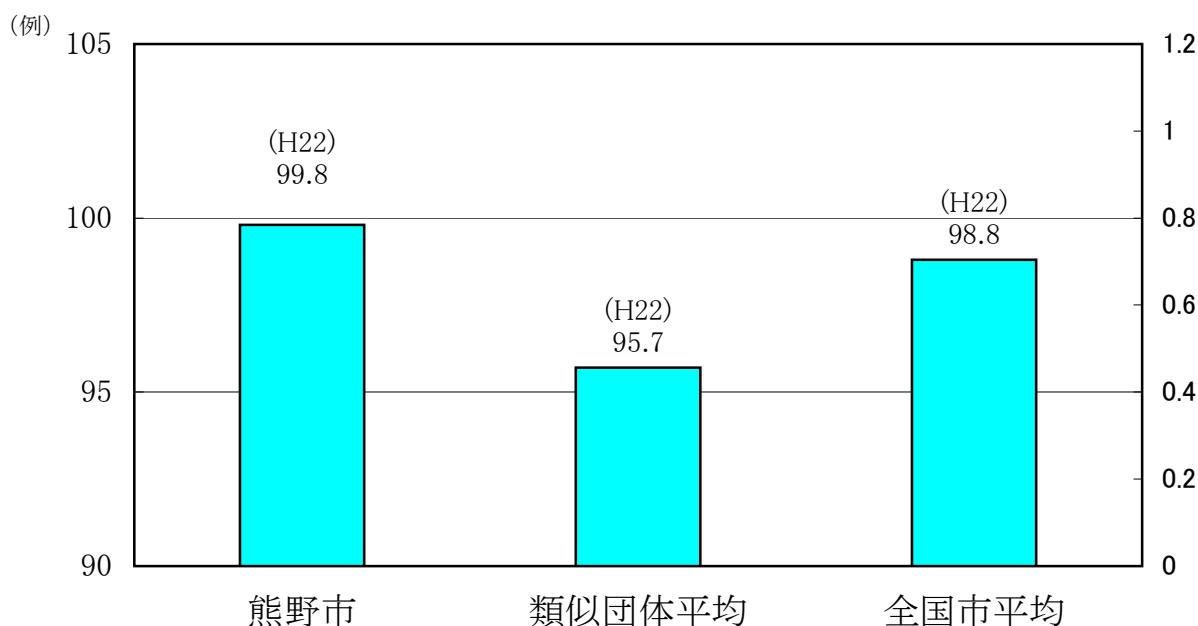
#### (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
21年度	人 315	千円 1,046,973	千円 162,608	千円 495,018	千円 1,704,599	千円 5,411	千円 5,863

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
2 職員数は、22年4月1日現在の普通会計職員の人数である。

#### (3) 特記事項

#### (4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。数値は、学歴、経験年数、職員数などについて国と比較した加重平均です。

2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

### 2 一般行政職給料表の状況（平成22年4月1日現在）

	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
1号級の給与月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600	366,200
最高号級の給与月額	309,400	309,400	356,600	390,500	403,000	425,100	459,100

(注) 給与月額は、給与抑制措置を行う前のものである。

### 3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

#### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成22年4月1日現在）

##### ①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
熊野市	42.0 歳	334,800 円	377,757 円	360,045 円
三重県	42.8 歳	351,772 円	454,098 円	392,273 円
国	41.9 歳	325,579 円	—	395,666 円
類似団体	43.3 歳	326,813 円	375,935 円	353,294 円

\* 平均給料月額・平均給与月額は単純平均です。

##### ②技能労務職 公務員

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)
熊野市	49.3 歳	309,800 円	330,671 円	321,214 円
うち 清掃労務職員	51.9 歳	355,800 円	381,860 円	369,220 円
そ の 他	- 歳	- 円	- 円	- 円
三重県	47.0 歳	339,197 円	395,243 円	369,419 円
国	49.3 歳	284,514 円	— 円	322,291 円
類似団体	48.6 歳	306,912 円	330,237 円	319,997 円

##### ②技能労務職 民間

区 分	対応する民間 の 類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	参考 (A)/(B)
熊野市				
うち清掃労務職	廃棄物処理業従業員	45 歳	294,000 円	1.30

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成22年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。  
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。  
 また、「平均給与月額（国ベース）」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況（平成22年4月1日現在）

区 分		熊野市	三重県	国(Ⅱ種)
一般行政職	大学卒	172,200 円	178,800 円	172,200 円
	高校卒	140,100 円	144,500 円	140,100 円
技能労務職	高校卒	140,100 円	144,500 円	— 円
	中学卒	— 円	— 円	— 円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成22年4月1日現在）

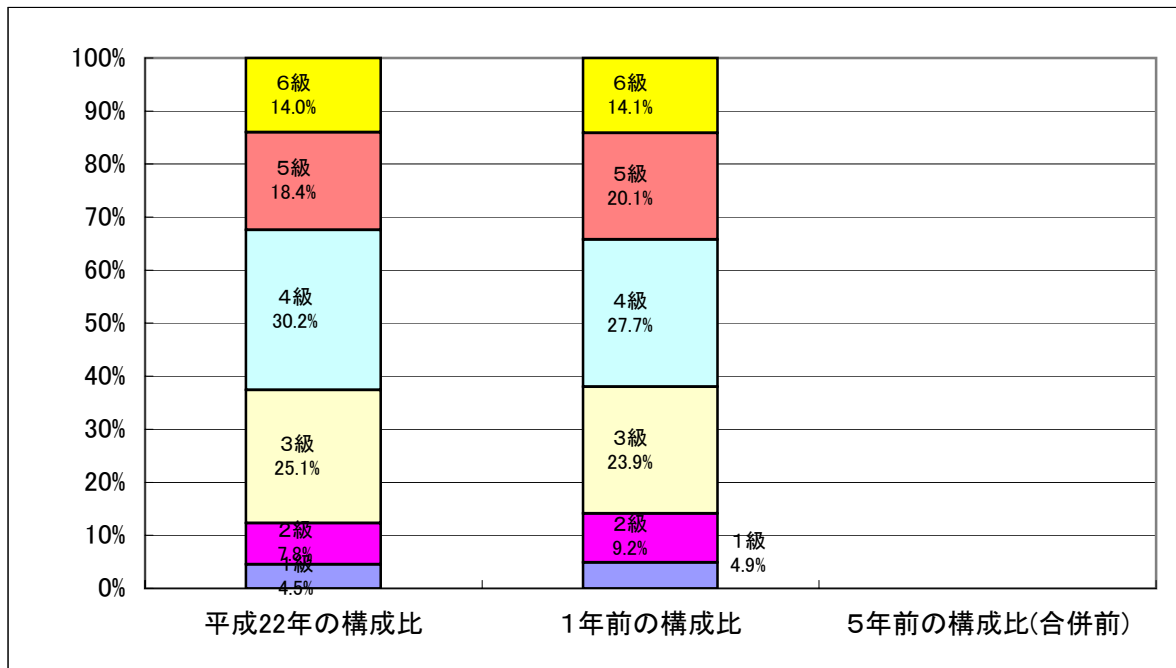
区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	265,700 円	334,800 円	366,500 円
	高校卒	212,700 円	265,700 円	334,800 円
技能労務職	中学卒	191,200 円	235,800 円	265,700 円

#### 4 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（平成22年4月1日現在）

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	定型的な業務を行う職務、定型的で経験年数を必要とする業務を行う職務	8人	4.50%
2級	相当の知識又は経験を必要とする業務を行う職務、定型的で相当の経験年数を必要とする業務を行う職務	14人	7.80%
3級	高度な知識又は経験を必要とする業務を行う職務、係長の職務及びこれらに相当する業務を行う職務	45人	25.10%
4級	課長補佐の職務及び特に高度の知識又は経験を有する係長の職務並びにこれらに相当する業務を行う職務	54人	30.20%
5級	特に高度の経験又は知識を有する課長補佐及びこれらに相当する業務を行う職務	33人	18.40%
6級	課長の職務及びこれらに相当する業務を行う職務	25人	14.00%
7級	参事の職務又はこれらに相当する業務を行う職務	0人	0.00%

- (注) 1 熊野市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。  
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



5年前の構成比は、平成17年11月1日に合併したことにより表示していない。

## (2) 昇給への勤務成績の反映状況

・所属長から勤務成績を提出してもらい昇給している。(勤務成績評価システムによるものではない)

## 5 職員の手当の状況

### (1) 期末手当・勤勉手当

熊野市	三重県	国
1人当たり平均支給額(21年度) 1,577 千円	1人当たり平均支給額(21年度) 1,718 千円	—
(21年度支給割合) 期末手当 2.75 月分 ( 1.50 )月分 勤勉手当 1.4 月分 ( 0.70 )月分	(21年度支給割合) 期末手当 2.75 月分 ( 1.50 )月分 勤勉手当 1.4 月分 ( 0.70 )月分	(21年度支給割合) 期末手当 2.75 月分 ( 1.50 )月分 勤勉手当 1.4 月分 ( 0.70 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置  役職加算 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置  役職加算 5～20% 管理職加算 10%～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置  役職加算 5～20% 管理職加算 10%～25%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

### 【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

・勤務実績について反映しているが、勤務成績評価システムによるものではない。

(2) 退職手当（平成22年4月1日現在）

熊 野 市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職(2~20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置	
(退職時特別昇給)	なし		(退職時特別昇給)	(2~20%加算)	
1人当たり平均支給額	23,662 千円				

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成21年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 特殊勤務手当（22年4月1日現在）

支給実績(21年度決算)				60 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)				10,000 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(21年度)				1.8 %
手当の種類(手当数)				4
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価	
市税滞納整理手当	税務課職員	市税の滞納整理業務	日額	500円
感染症予防手当	衛生担当職員	感染症予防等業務	日額	800円
行路死亡人取扱手当	福祉事務所職員	行路死亡人の取扱	日額	5,000円
衛生業務手当	環境対策課職員	衛生施設の清掃業務	日額	5,000円

(4) 時間外勤務手当

支給実績(21年度決算)	61,015 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	193 千円
支給実績(20年度決算)	51,556 千円
職員1人当たり平均支給年額(20年度決算)	159 千円

(5) その他の手当（22年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(21年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)
扶養手当	配偶者 13000円 2人まで 6,500円 3人目以降 6,500円	同じ		54,284 千円	258,495 円
住居手当	限度額 27,000円	同じ		16,648 千円	282,169 円
通勤手当	2km以上で支給 交通機関利用者 限度額 55,000円 交通用具利用者 限度額 24,500円	一部異なる	交通用具利用者 5km未満 2,600円 5~10km 4,300円 10~15km 8,200円 15~20km 11,000円 20~25km 12,000円	19,883 千円	77,972 円
管理職手当	50,000円~30,000円			15,996 千円	516,000 円
休日勤務手当				25,287千円	428,593 円

## 6 特別職の報酬等の状況（22年4月1日現在）

区 分		給 料	月 額	等
給料	市 長	900,000 円	(参考)類似団体における最高/最低額	
	副 市 長	670,000 円	940,000 円/	259,000 円
報酬	議 長	440,000 円	545,000 円/	230,000 円
	副 議 長	370,000 円	474,000 円/	200,000 円
	議 員	340,000 円	450,000 円/	180,000 円
期末手当	市 長	(22年度支給割合)		
	副 市 長 収 入 役	3.10 月分		
退職手当	議 長	(22年度支給割合)		
	副 議 長 議 員	3.1 月分		
退職手当	市 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副 市 長	給料月額 × 在職月数 × 37.5 / 100	16,200,000円	任期満了、辞職又は死
備 考	市 長	給料月額 × 在職月数 × 23.5 / 100	7,896,000円	任期満了、辞職又は死
	副 市 長			

- (注) 1 給料及び報酬の( )内は、減額措置を行う前の金額である。  
 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期（4年＝48月）勤めた場合における退職手当の見込額である。

## 7 職員数の状況

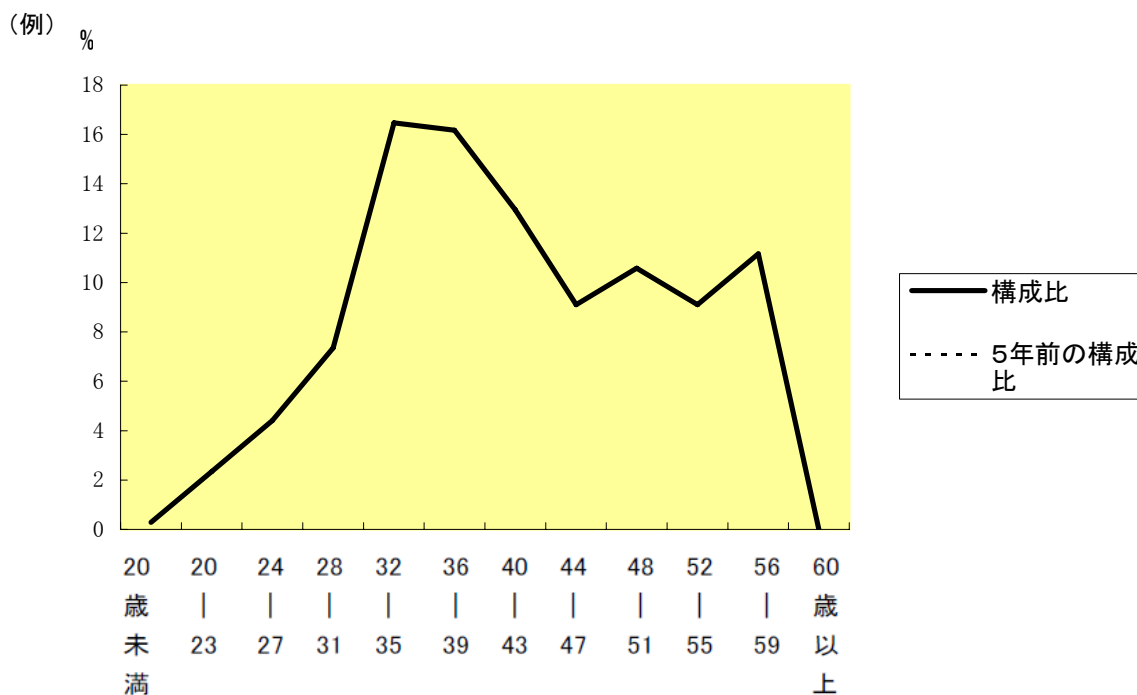
### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

区 分		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由	
		平成21年	平成22年			
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議 会	4	3	△1	
		総 務	64	62	△2	
		税 務	15	14	△1	
		農 林 水 産	26	25	△1	
		商 工	18	18	0	
		土 木	24	21	△3	
		民 生	57	55	△2	
		衛 生	22	22	0	
		計	230	220	△10	
	教 育 部 門	17	16	△1		
消 防 部 門	79	79	0			
計	96	95		<参考>普通会計部門 人口1万人当たり職員数 156.9 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 平均 96.06 人)		
小 計	326	315	△11			
公 営 企 業 計 等 部 門	水 道	11	11	0		
	そ の 他	14	14	0		
	小 計	25	25	0		
合 計		351	340	△11	<参考> 人口1万人当たり職員数 169 人	
		[ 433 ]	[ 433 ]	[ 0 ]		

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。  
 2 [ ]内は、条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況（平成21年4月1日現在）



※ 5年前の構成比は、平成17年11月1日合併のため表示できません。

区分	20歳未満	20歳23歳	24歳27歳	28歳31歳	32歳35歳	36歳39歳	40歳43歳	44歳47歳	48歳51歳	52歳55歳	56歳59歳	60歳以上	計
職員数	1人	8人	15人	25人	56人	55人	44人	31人	36人	31人	38人	0人	340人

(3)職員の推移

部門別	年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	過去5年間の増減数(率)
一般行政		261	251	243	236	230	220	△15.7%
教育		20	16	16	16	17	16	△20%
警察		-	-	-	-	-	-	-
消防		81	81	79	79	79	79	△2.4%
普通会計		362	348	338	331	326	315	△12.9%
公営企業等会計計		26	30	29	28	25	25	△3.8%
総合計		388	378	367	359	351	340	△12.3%

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。  
 2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

## 8 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

#### ① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 20年度の総費用に占 める職員給与費比率
21年度	千円 513,417	千円 10,417	千円 58,556	% 11.4	% 10.4

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
21年度	人 11	千円 39,477	千円 4,082	千円 14,997	千円 58,556	千円 5,323

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、平成22年4月1日現在の人数である。